



## 株式会社ミュージックバード 第50回番組審議会議事録

1. 開催日時 平成23年5月13日(金) 15時00分～16時30分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室

### 3. 出席者

#### ◆番組審議会委員

- ・矢内 廣 委員長
- ・松尾 修吾 副委員長
- ・小川 修武 委員
- ・中西 健夫 委員
- ・福本 ゆみ 委員

#### ◆放送局

- ・沼尻 社長
- ・江森 技師長
- ・山川 コミュニティ&ネットワーク部長
- ・雄谷 コンテンツ事業部長
- ・一瀬 総務部長
- ・佐藤 監査役
- ・岩崎 グループリーダー・プロデューサー
- ・田中 プロデューサー
- ・事務局 高木

### 4. 議事概要

今回は、COMMUNITYチャンネルで放送中の番組「宮本文昭の音楽・雑学・人生楽(4/10放送分)」について審議が行われた。

- ・出演は、宮本文昭と、夏目真紀子(アシスタント)。
- ・クラシックのみならず、様々なジャンルの音楽に造詣の深い宮本氏が、世界各国で体験してきた出来事、そして還暦となった立場から団塊の世代と共に考え、エールを送る新番組。
- ・クラシック界の世界的存在でありながら、気さくなキャラクターで様々な物事に造詣を持つ宮本氏により、全国のコミュニティリスナーに向け、クラシック音楽に限らない、バラエティに富んだ選曲の番組を発信することで、結果としてクラシック音楽のすそ野を広げながら、コミュニティネットワーク番組のスターを育て、メディア価値を高める番組を目指している。
- ・宮本氏の親しみやすさを前面に出すことで、幅広い年齢層のリスナーから趣味や家庭に関するお便りが届いている。

というようなことが放送局側から説明された。

これに対して委員からは、

- ・クラシックの楽曲だけではない、多ジャンルに渡る柔軟な選曲が非常によい。
- ・震災を経験した今、団塊の世代がかつて聴いてきた音楽に再注目する流れを感じる。かつての曲を、もう一度聴きたいと願う人々はかなり多いのではないか。

また、被災地のコミュニティ放送局が、厳しい条件の中、地域で重要な役割を担って放送を続けている現況に際し、番組を配信している当放送局が出来ることを真摯に考えていくべきである。

等の助言があった。